合同な図形 はじめのテスト

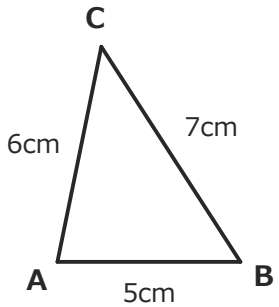
8つのつまずきをたしかめよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

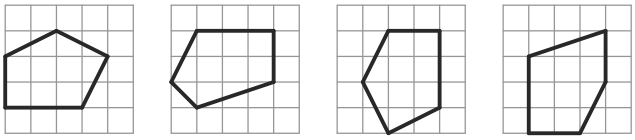
・答えを□に書きましょう
・記号の問題は、ア・イ・ウなどの記号を書きましょう
・図の長さは、書いてある数字を使いましょう

① △ABC≡△QRPのとき、
辺RPは何cmですか。



□ cm

② アと合同な図形を、イ・ウ・エから
選びましょう。方眼の1目もりは同じです。

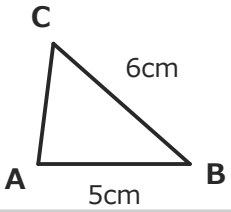


□

③ 合同な図形について、正しい
ものはどれですか。
ア 形がにていれば、合同である。
イ 面積が同じなら、合同である。
ウ ぴったり重なれば、合同である。

□

④ △ABCを、辺ABと辺BCと、
その間の角でかきます。はかる角は
どれですか。
ア 角A　イ 角B　ウ 角C

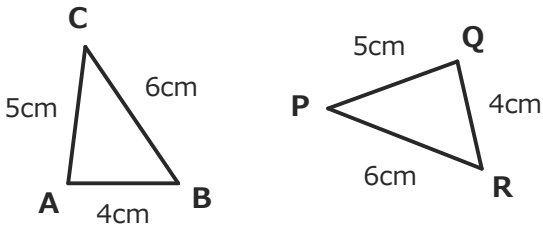


□

⑤ 辺BC=6cmをかきました。AB=4cm、
AC=5cmの点Aを決めるには、
どんな円をかきますか。
ア Bを中心に半径4cm、Cを中心に半径5cm
イ Bを中心に半径5cm、Cを中心に半径4cm
ウ Bを中心に半径6cm、Cを中心に半径6cm

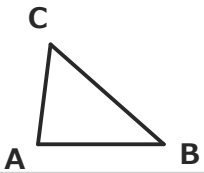
□

⑥ △ABCと△PQRは合同です。
ちょう点Bに対応するちょう点を、
P・Q・Rから選んで書きましょう。



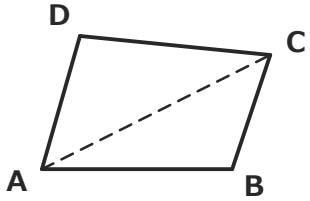
□

⑦ △ABCを、辺BCと、その両はしの角で
かきます。はかるものはどれですか。
ア 辺BC・角A・角B
イ 辺BC・角B・角C
ウ 辺BC・角A・角C



□

⑧ 四角形ABCDを対角線で2つの三角形に
分け、どれも3つの辺の長さでかきます。
はかる長さは全部で何本ですか。
(対角線も数え、同じ線は1本と数える)



□ 本

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「合同な図形」のプリント一覧がひらきます

合同な図形 ×だけ練習①(対応と向き)

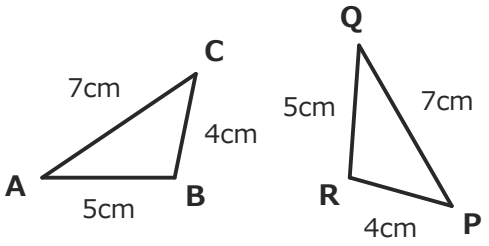
テストで×だった人へ:対応と向きの練習

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

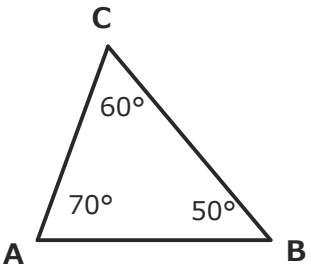
・答えを□に書きましょう（記号で答える問題もあります）
・同じ長さの辺、同じ大きさの角で対応を考えましょう
・方眼の図形は、回したり、うら返したりしてよい

① △ABCと△PQRは合同です。
ちょう点Cに対応するちょう点を、
P・Q・Rから選んで書きましょう。



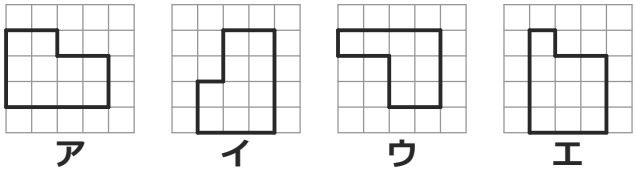
□

② △ABC≡△RPQのとき、
角Pは何度ですか。



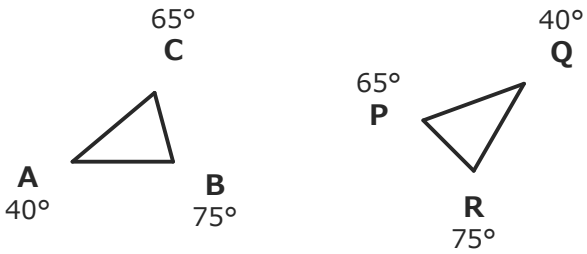
□ **度**

③ アと合同な図形を、イ・ウ・エから
選びましょう。方眼の1目もりは同じです。



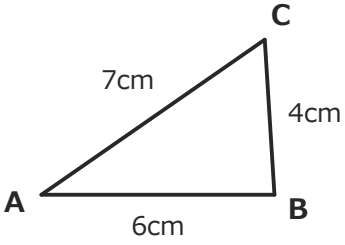
□

④ △ABCと△PQRは合同です。
角Bに対応する角を、角P・角Q・角Rから
選んで、ちょう点の記号を書きましょう。



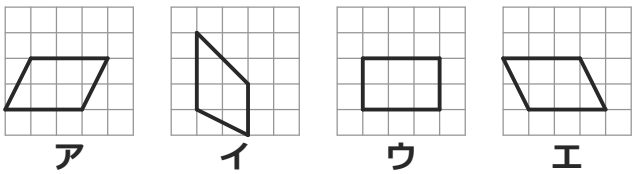
□

⑤ △ABC≡△TUSのとき、
辺STは何cmですか。



□ **cm**

⑥ アと合同な図形を、イ・ウ・エから
選びましょう。方眼の1目もりは同じです。



□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「合同な図形」のプリント一覧がひらきます

合同な図形 ×だけ練習②(三角形のかき方)

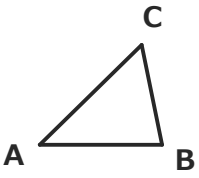
テストで×だった人へ:三角形のかき方の練習

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

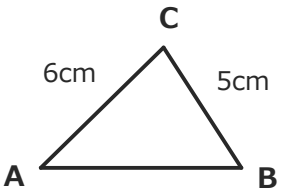
・ア・イ・ウの記号を□に書きましょう
・三角形ABCの記号(A・B・C)は、図のとおりです

① △ABCを、辺CAと、その両はしの角で
かきます。はかるものはどれですか。
ア 辺CA・角A・角B
イ 辺CA・角B・角C
ウ 辺CA・角C・角A



□

② △ABCを、辺BCと辺CAと、
その間の角でかきます。はかる角は
どれですか。
ア 角C　イ 角A　ウ 角B

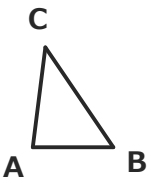


□

③ 辺BC=7cmをかきました。AB=5cm、
AC=4cmの点Aを決めるには、
どんな円をかきますか。
ア Bを中心に半径4cm、Cを中心に半径5cm
イ Bを中心に半径5cm、Cを中心に半径4cm
ウ Bを中心に半径7cm、Cを中心に半径7cm

□

④ △ABCを、辺ABと、その両はしの角で
かきます。はかるものはどれですか。
ア 辺AB・角A・角C
イ 辺AB・角A・角B
ウ 辺AB・角B・角C

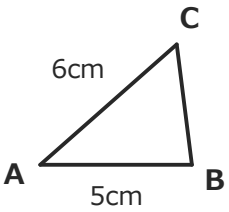


□

⑤ 辺BC=6cmをかきました。AB=5cm、
AC=3cmの点Aを決めるには、
どんな円をかきますか。
ア Bを中心に半径3cm、Cを中心に半径5cm
イ Bを中心に半径6cm、Cを中心に半径6cm
ウ Bを中心に半径5cm、Cを中心に半径3cm

□

⑥ △ABCを、辺CAと辺ABと、
その間の角でかきます。はかる角は
どれですか。
ア 角A　イ 角C　ウ 角B



□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「合同な図形」のプリント一覧がひらきます

合同な図形 ×だけ練習③(意味と四角形)

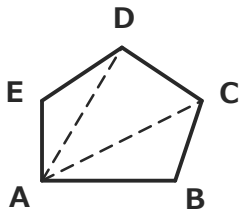
テストで×だった人へ:意味と四角形の練習

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

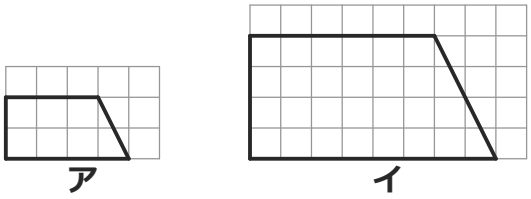
・答えを□に書きましょう
・○×の問題は、合同なら○、そうでなければ×を書きましょう
・ア・イ・ウの記号を書く問題もあります

① 五角形ABCDEを対角線で3つの三角形に分け、どれも3つの辺の長さでかきます。はかる長さは全部で何本ですか。(対角線も数え、同じ線は1本と数える)



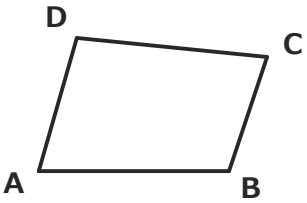
□ 本

② イは、アを形はそのままで2倍に大きくした図形です。方眼の1目もりは同じです。アとイは合同ですか。合同なら○、そうでなければ×を書きましょう。



□

③ くぼみのない四角形ABCDの4つの辺の長さを、全部はかりました。同じ四角形をかくには、あと対角線を少なくとも何本はかればよいですか。

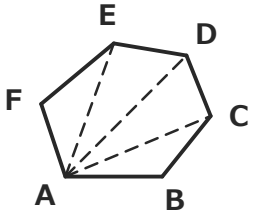


□ 本

④ 次のうち、合同な図形といえるものはどれですか。
ア 形は同じで、大きさがちがう図形
イ 大きさは同じで、形がちがう図形
ウ うら返して重ねるとぴったり重なる図形

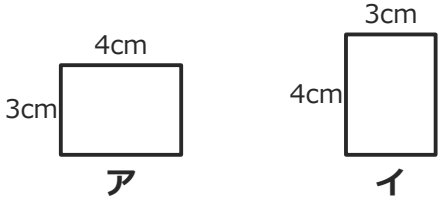
□

⑤ 六角形ABCDEFを対角線で4つの三角形に分け、どれも3つの辺の長さでかきます。はかる長さは全部で何本ですか。(対角線も数え、同じ線は1本と数える)



□ 本

⑥ アは たて3cm・よこ4cmの長方形、イは たて4cm・よこ3cmの長方形です。アとイは合同ですか。合同なら○、そうでなければ×を書きましょう。



□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「合同な図形」のプリント一覧がひらきます

合同な図形 まとめテスト

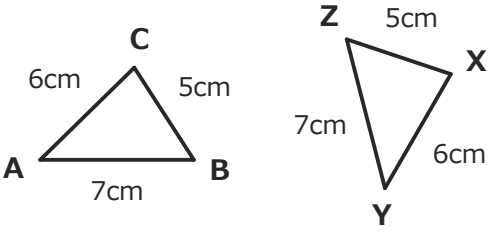
8つのつまずきを総チェック

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

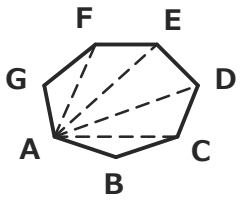
・答えを□に書きましょう
・記号の問題は、ア・イ・ウなどの記号を書きましょう
・はじめのテストとちがう図と数で、8つとも確かめましょう

① △ABCと△XYZは合同です。
ちょう点Aに対応するちょう点を、
X・Y・Zから選んで書きましょう。



□

② 七角形ABCDEFGを対角線で5つの三角形に
分け、どれも3つの辺の長さでかきます。
はかる長さは全部で何本ですか。
(対角線も数え、同じ線は1本と数える)

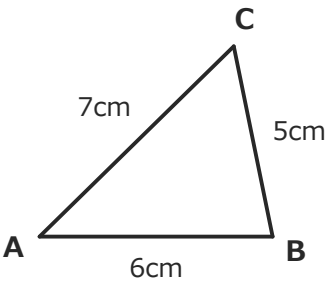


□ 本

③ 合同な図形について、正しい
ものはどれですか。
ア 辺の数が同じなら、合同である。
イ 形も大きさも同じなら、合同である。
ウ 角の数が同じなら、合同である。

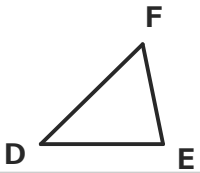
□

④ △ABC≡△RQPのとき、
辺QPは何cmですか。



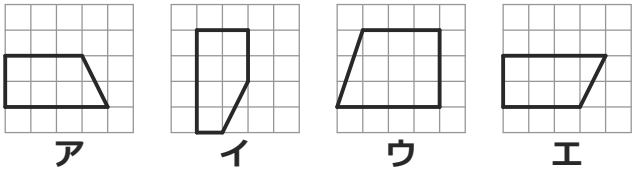
□ cm

⑤ △DEFを、辺EFと、その両はしの角で
かきます。はかるものはどれですか。
ア 辺EF・角D・角E
イ 辺EF・角F・角D
ウ 辺EF・角E・角F



□

⑥ アと合同な図形を、イ・ウ・エから
選びましょう。方眼の1目もりは同じです。

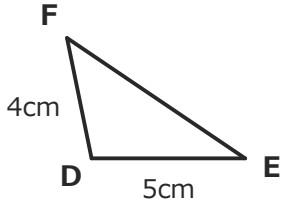


□

⑦ 辺BC=5cmをかきました。AB=3cm、
AC=6cmの点Aを決めるには、
どんな円をかきますか。
ア Bを中心に半径3cm、Cを中心に半径6cm
イ Bを中心に半径6cm、Cを中心に半径3cm
ウ Bを中心に半径5cm、Cを中心に半径5cm

□

⑧ △DEFを、辺FDと辺DEと、
その間の角でかきます。はかる角は
どれですか。
ア 角F　イ 角D　ウ 角E



□

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「合同な図形」のプリント一覧がひらきます

合同な図形 はじめのテスト【こたえ】

8つのつまずきをたしかめよう

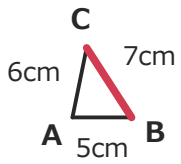
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

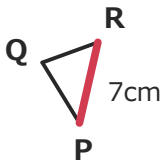
ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

①

7 cm

考え方 頂点は A→Q、B→R、C→P と対応。辺RP＝辺BC＝7cm





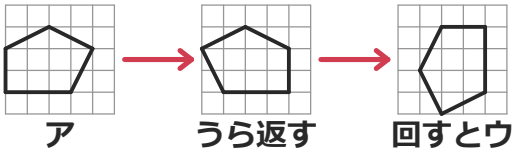
→ △QRPは△ABCと頂点を順に1つずつ対応させて書く。位置が近い辺や並びの先頭で決めない。

まちがえたら → ×だけ練習①

②

ウ

考え方 回したり裏返したりして重ねると、ウがアにぴったり重なる



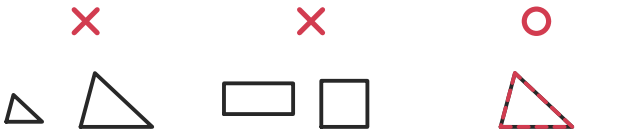
→ 回したり裏返したりしても、重ねてぴったり合えば合同。見た目の向きで『ちがう形』と決めない。

まちがえたら → ×だけ練習①

③

ウ

考え方 ぴったり重なるのが合同の意味



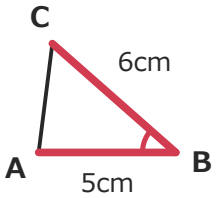
→ 形がにているだけ(拡大・縮小)・面積が同じだけでは合同といえない。『形も大きさも同じ』が合同。

まちがえたら → ×だけ練習③

④

イ

考え方 辺ABと辺BCにはさまれた角は、2辺が集まる頂点Bの角



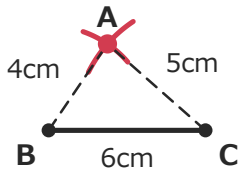
→ 辺ABと辺BCの『間の角』は、2つの辺が集まる頂点Bの角。端の角や反対側の角は『間』ではない。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑤

ア

考え方 Bを中心に半径4cm(AB)、Cを中心に半径5cm(AC)の円をかく



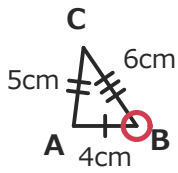
→ 半径を入れかえたり、BCの長さ6cmを使ったりしない。交点はどちらをAにしても同じ形。

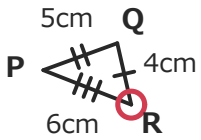
まちがえたら → ×だけ練習②

⑥

R

考え方 長さの同じ辺を重ねると、頂点Bは頂点Rに重なる





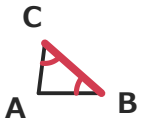
→ 対応は図の向きや位置でなく、同じ長さの辺で決める。BCの6cmは、RPの6cmに重なる辺。

まちがえたら → ×だけ練習①

⑦

イ

考え方 辺BCの両はしの頂点はBとC。角Bと角Cをはかる



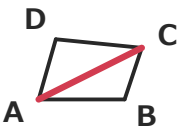
→ 辺BCの『両端の角』は、両はしの頂点B・Cの角。角Aは辺BCの反対側で両端ではない。角Aを使う組でも三角形は決まるが、この問は『両端の角ではかく』方法を聞いている。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑧

5 本

考え方 4本の辺と対角線1本をはかる。4+1＝5本



→ 三角形2つで3+3＝6本と数えない。対角線ACは2つの三角形に共通で1本。4つの辺とACで数える。

まちがえたら → ×だけ練習③

全部○ならまとめテストへ。×の問は、その問の「まちがえたら」の練習へ（×だった型だけでよい）。

いちごドリル プリント

合同な図形 ×だけ練習①(対応と向き)【こたえ】

テストで×だった人へ:対応と向きの練習

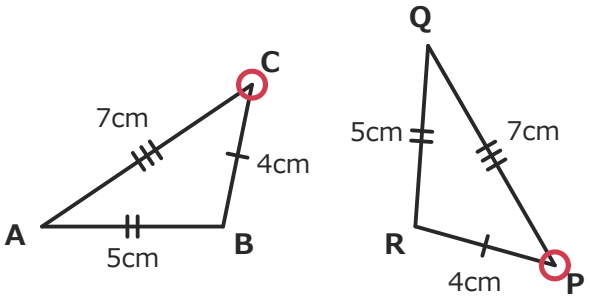
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

①

P

考え方 長さの同じ辺を重ねると、頂点Cは頂点Pに重なる

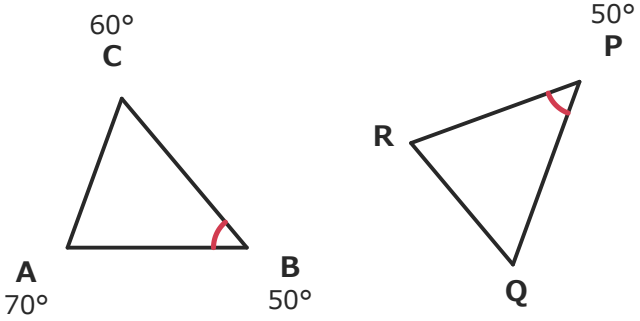


→ 対応は図の向きや位置でなく、同じ長さの辺で決める。CAの7cmは、PQの7cmに重なる辺。

②

50 度

考え方 頂点は A→R、B→P、C→Q と対応。角P＝角B＝50度

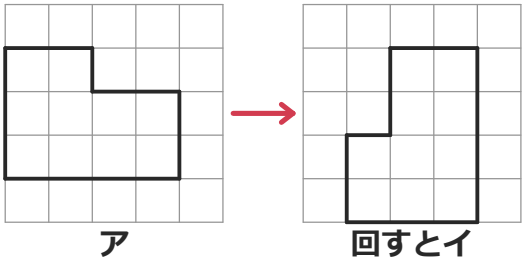


→ △RPQは△ABCと頂点を順に1つずつ対応させて書く。並びの先頭で決めない。

③

イ

考え方 アを回して重ねると、イがぴったり重なる

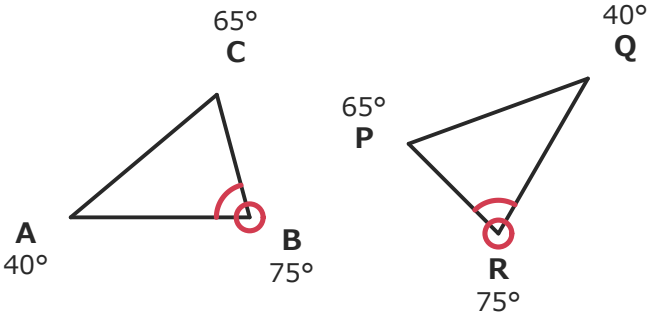


→ 回した図形も、重ねてぴったり合えば合同。向きがちがうだけでちがう形にはならない。面積(マス数)が同じでも形がちがうものがある。

④

R

考え方 角の大きさが同じ角どうしが対応。角Bは75度で、角Rと同じ

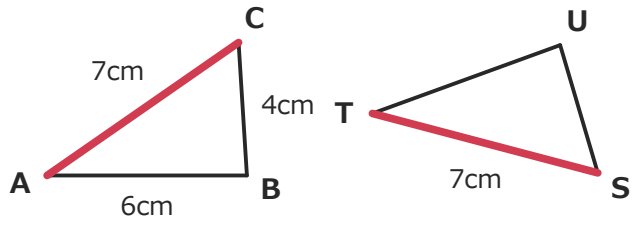


→ 対応は図の位置でなく、同じ大きさの角で決める。角Bの75度と同じ角が、対応する角。

⑤

7 cm

考え方 頂点は A→T、B→U、C→S と対応。辺ST＝辺CA＝7cm

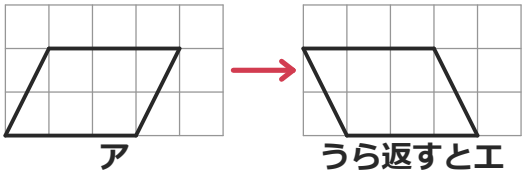


→ △TUSは△ABCと頂点を順に1つずつ対応させて書く。位置が近い辺や並びの先頭で決めない。

⑥

エ

考え方 回したり裏返したりして重ねると、エがアにぴったり重なる



→ 裏返した図形も、回して重ねればぴったり合うなら合同。見た目の向きだけで判断しない。

全部○になったら、つぎの練習かまとめテストへ。

合同な図形 ×だけ練習②(三角形のかき方)【こたえ】

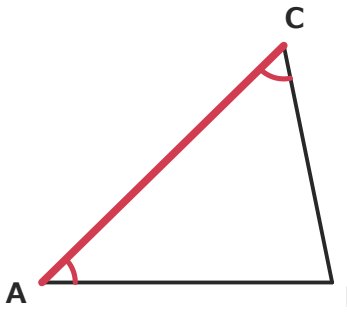
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

テストで×だった人へ:三角形のかき方の練習

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

① **ウ**

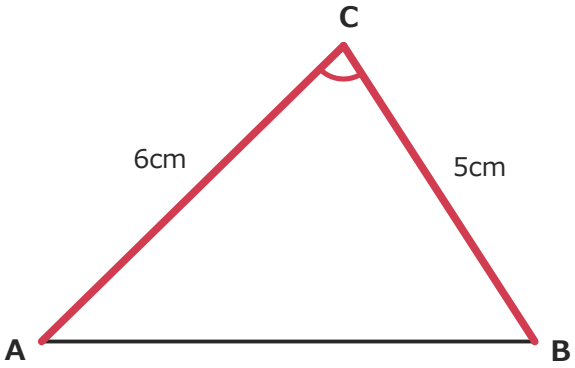
考え方 辺CAの両はしの頂点はCとA。角Cと角Aをはかる



→ 辺CAの『両端の角』は、両はしの頂点C・Aの角。角Bは辺CAの反対側で両端ではない。角Bを使う組でも三角形は決まるが、この問は『両端の角ではかく』方法を聞いている。

② **ア**

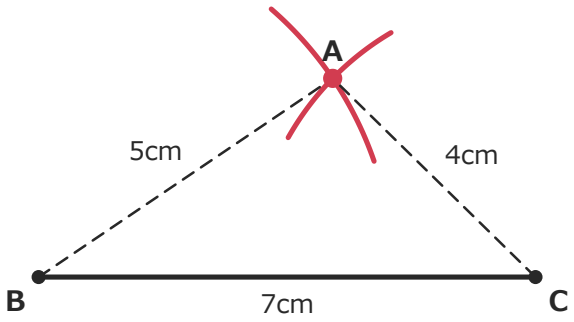
考え方 辺BCと辺CAにはさまれた角は、2辺が集まる頂点Cの角



→ 辺BCと辺CAの『間の角』は、2つの辺が集まる頂点Cの角。端の角や反対側の角は『間』ではない。

③ **イ**

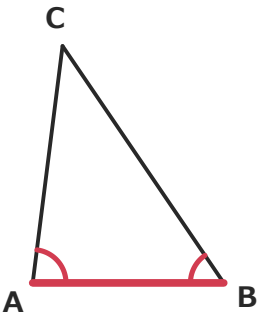
考え方 Bを中心に半径5cm(AB)、Cを中心に半径4cm(AC)の円をかく



→ 半径を入れかえたり、BCの長さ7cmを使ったりしない。交点はどちらをAにしても同じ形。

④ **イ**

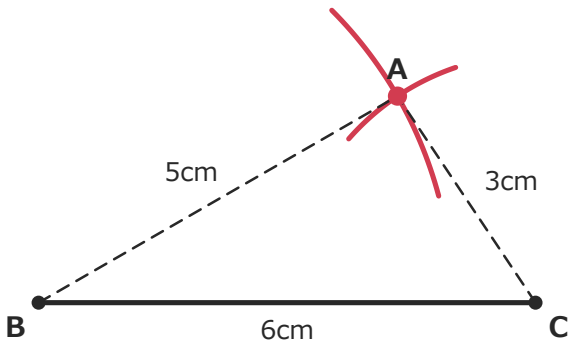
考え方 辺ABの両はしの頂点はAとB。角Aと角Bをはかる



→ 辺ABの『両端の角』は、両はしの頂点A・Bの角。角Cは辺ABの反対側で両端ではない。角Cを使う組でも三角形は決まるが、この問は『両端の角ではかく』方法を聞いている。

⑤ **ウ**

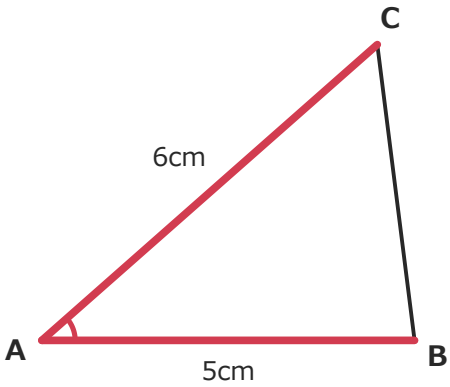
考え方 Bを中心に半径5cm(AB)、Cを中心に半径3cm(AC)の円をかく



→ 半径を入れかえたり、BCの長さ6cmを使ったりしない。交点はどちらをAにしても同じ形。

⑥ **ア**

考え方 辺CAと辺ABにはさまれた角は、2辺が集まる頂点Aの角



→ 辺CAと辺ABの『間の角』は、2つの辺が集まる頂点Aの角。端の角や反対側の角は『間』ではない。

全部○になったら、つぎの練習かまとめテストへ。

合同な図形 ×だけ練習③(意味と四角形)【こたえ】

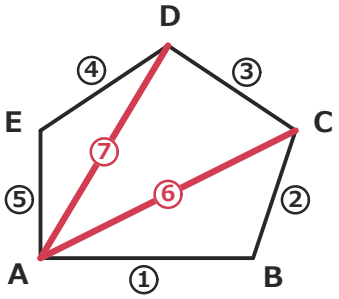
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

テストで×だった人へ:意味と四角形の練習

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

① **7** 本

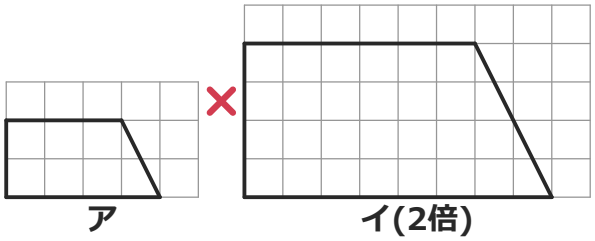
考え方 5本の辺と対角線2本をはかる。5+2＝7本



→ 三角形3つで3×3＝9本と数えない。AC・ADは2つの三角形に共通で1本ずつ。5つの辺とAC・ADで数える。

② ×

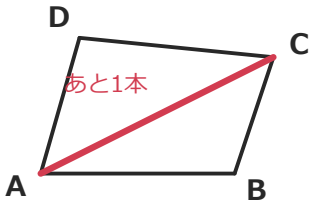
考え方 形は同じでも大きさがちがうので、ぴったり重ならない（合同でない）



→ 形が同じ(2倍)でも大きさがちがえば合同ではない。『形が同じ』だけでは合同といえない。

③ **1** 本

考え方 4つの辺だけではゆがんで形が決まらない。対角線を1本はかり、三角形2つに分けて決める

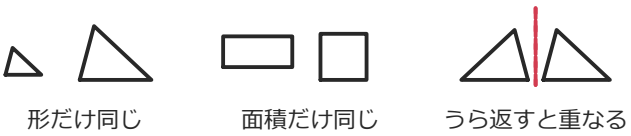


→ 4つの辺が同じ長さでも、角のひらき方で形が変わる(ひし形がつぶれる)。対角線をはかって三角形に分けると形が決まる。

④ **ウ**

考え方 ぴったり重なるものが合同。うら返しもよい

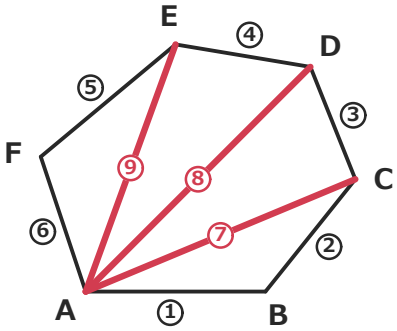
× × ○



→ 形だけ・大きさだけが同じでは合同といえない。裏返して重なるものも合同。

⑤ **9** 本

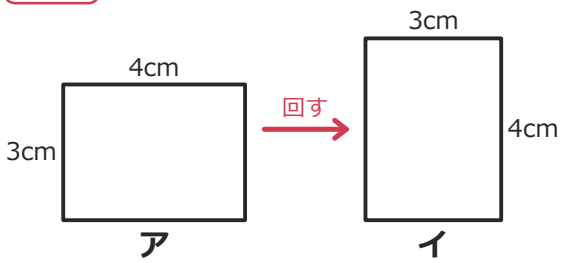
考え方 6本の辺と対角線3本をはかる。6+3＝9本



→ 三角形4つで3×4＝12本と数えない。AC・AD・AEは共通で1本ずつ。6つの辺と3本の対角線で数える。

⑥ ○

考え方 たてとよこを入れかえただけで、回して重ねるとぴったり重なる（合同）



→ たてとよこを入れかえた長方形は、向きがちがうだけ。回して重ねるとぴったり合うので合同。向きで『ちがう』と決めない。

全部○になったら、まとめテストへ。

合同な図形 まとめテスト【こたえ】

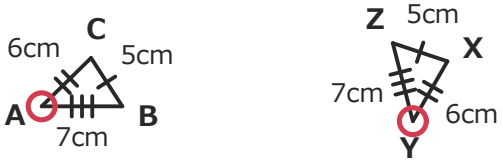
8つのつまずきを総チェック

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

① Y

考え方 長さの同じ辺を重ねると、頂点Aは頂点Yに重なる

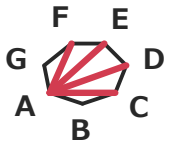


→ 対応は図の向きや位置でなく、同じ長さの辺で決める。ABの7cmは、YZの7cmに重なる辺。

まちがえたら → ×だけ練習①

② 11 本

考え方 7本の辺と対角線4本をはかる。7+4＝11本



→ 三角形5つで3×5＝15本と数えない。AC・AD・AE・AFは共通で1本ずつ。

まちがえたら → ×だけ練習③

③ イ

考え方 形も大きさも同じが合同の意味

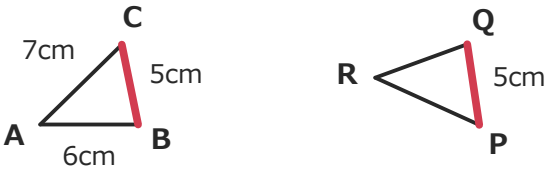


→ 辺の数・角の数など一部が同じでは合同といえない。『形も大きさも同じ』が合同。

まちがえたら → ×だけ練習③

④ 5 cm

考え方 頂点は A→R、B→Q、C→P と対応。辺QP＝辺BC＝5cm

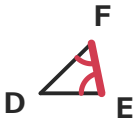


→ △RQPは△ABCと頂点を順に1つずつ対応させて書く。位置が近い辺や並びの先頭で決めない。

まちがえたら → ×だけ練習①

⑤ ウ

考え方 辺EFの両はしの頂点はEとF。角Eと角Fをはかる

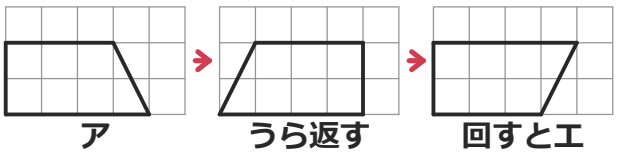


→ 辺EFの『両端の角』は、両はしの頂点E・Fの角。角Dは辺EFの反対側で両端ではない。角Dを使う組でも三角形は決まるが、この問は『両端の角ではかく』方法を聞いている。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑥ エ

考え方 回したり裏返したりして重ねると、エがアにぴったり重なる

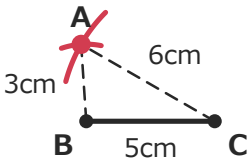


→ 回したり裏返したりしても、重ねてぴったり合えば合同。見た目の向きで『ちがう形』と決めない。

まちがえたら → ×だけ練習①

⑦ ア

考え方 Bを中心に半径3cm(AB)、Cを中心に半径6cm(AC)の円をかく

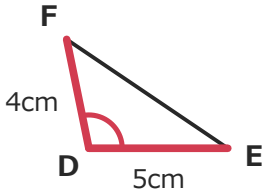


→ 半径を入れかえたり、BCの長さ5cmを使ったりしない。交点はどちらをAにしても同じ形。

まちがえたら → ×だけ練習②

⑧ イ

考え方 辺FDと辺DEにはさまれた角は、2辺が集まる頂点Dの角



→ 辺FDと辺DEの『間の角』は、2つの辺が集まる頂点Dの角。端の角や反対側の角は『間』ではない。

まちがえたら → ×だけ練習②

全部○なら合格。×の問は、「まちがえたら」の練習にもどってから、もういちど。

いちごドリル プリント